

令和6年度 Mine みらいトーク<赤郷地区>

日時:令和6年7月22日(月) 18:30~20:30 場所: 赤郷公民館 多目的ルーム 5名

団体・個人	
テーマ	<p><(一社)ドリームレッド></p> <ul style="list-style-type: none"> ・赤郷地域の活性化及び PR のための地域案内板の設置について ・バス事業継続のための、普通免許の運行可能なバスの確保について <p><赤郷地区振興会></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市道鰐市銭屋線の支障木の伐採について ・赤郷公民館向側の空き地について ・県道小郡三隅線 鰐市バス停用地について <p><個人></p> <ul style="list-style-type: none"> ・秋吉台の山焼きを持続するための対策について

要望・質問内容等	当日の回答	補足説明等
<p>令和8年度のスクールバスを利用する児童は、8名となる見込みであり、このままでは、児童の送迎は、バス1台での運用となる可能性が高い。</p> <p>今後も「あかまるごう」の適正運行のためには2台体制が必要であり、バスの確保をお願いしたい。また、不足を補う1台は中型免許を有する運転手確保が困難なことから、10人乗りの車両を希望する。</p>	<p>現状、スクールバスの購入は交付税対象となる11人乗り以上のものを購入している。</p> <p>今後もスクールバスを有効に活用し、地域の公共交通を確保したいと考えていますので、10人乗りの車両が交付税の対象となるよう国に働きかけを行ってまいります。</p>	
<p>赤郷地域は秋吉台から周辺観光地へ向かう人流の拠点となっているが、市外県外からの来訪者にとって、地域の情報が不足しており、不便を感じているのではないか？</p>	<p>看板の設置については、民有地に設置する場合は、土地の確保が課題になるのではないかと考えます。</p> <p>この件につきましては、設置のイメージを具体的に提示していただいた上で、検討をさせていただきます。</p>	

<p>来訪者の利便性の向上と地域のPRのために各地域に名盤を設置することを提案します。</p>		
<p>罫市銭屋線は、地域住民のほか、観光客や観光バスの運行も多い道路であるが、張り出した木の枝が交通の大きな支障となっている。市がリーダーシップを取って対応を進めてもらえないか。</p>	<p>支障木の伐採については、森林環境譲与税の活用ができないか関係各所に打診しているところです。</p> <p>市道については、地域の皆様に草刈りをお願いする事業を実施しているところでありますが、域内の人口減少や高齢化により、年々困難になってきていることは認識しています。</p> <p>市としては、地域の皆様のお力をお借りすることがこれらの課題解決のための良い方策であると考えております。より多くの市民の皆様が参画していただくよう努めてまいります。</p>	
<p>出張所前のバス停付近の空き地は、公民館にも隣接しており、使い勝手も良いと考える。今後の公民館を含めた地域拠点エリアの振興に活用するため、市有地化してはどうか？</p>	<p>民地については、相手もあることなので、この場での回答はできませんが、今後の参考とするため、一度、土地の状況を確認したいと思います。</p>	
<p>山口県の管轄であるが、バス停用地が長年放置され管理も行き届いていないように感じる。</p> <p>市から県に対し、適正な管理と今後の展望を示すように要望をお願いします。</p>	<p>この件につきましては、山口県に対して適切に対応してまいります。</p>	
<p>山焼きの対応、特に火道切りについては、地域住民の減少や高齢化により、年々困難になっており、地域・個人主体での対応は限界にきていると考える。</p> <p>山焼き実施に係る組織を立ち上げ、市外・県外から参加者を促すなど、持続可能な山焼きの実現のため、取り組みを進めていただきたい。</p>	<p>市外からの意見を取り入れるという事はとても良いことだと考えています。阿蘇の例は好事例としてよく勉強させていただきます。</p> <p>いずれにしましても、秋吉台は市のみならず、国・県の財産であると考えており絶対無くしてはならないものと認識しています。今後も様々なアプローチで秋吉台を守る取り組みを進めてまいります。</p>	